

国内初！徳島と神奈川の若き継承者による伝統芸能公演が 横浜人形の家で実現！

阿波人形浄瑠璃 交流公演



徳島県(阿波)は人形芝居が盛んな土地で、藩政時代の最盛期には 60 を超える人形座がありました。阿波人形浄瑠璃の伝統芸能を継承するため、昭和 31 年に徳島県立城北高校に民芸部が設立され、その稽古や公演の場である人形会館が昭和 39 年校内に建築されました。

今年の 4 月に、その人形会館が国登録有形文化財に指定されたことを記念し、同じく郷土の伝統芸能を継承している神奈川県国指定重要無形民俗文化財である相模(さがみ)人形芝居 下中座(しもなかざ)および下中座の指導を受けている神奈川県立二宮高校との交流公演を当館あかいくつ劇場で開催します。



徳島県立城北高校 民芸部
「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段
(けいせいあわのなると じゅんれい
うたのだん)」

相模人形芝居 下中座
「伽羅先代萩 政岡忠義の段
(めいぼくせんだいはぎ
まさおかちゅうぎのだん)」



【 公演について 】

- 日 程 平成 27 年 8 月 22 日 (土)・23 日 (日)
会 場 横浜人形の家 4F あかいくつ劇場
演 目 22 日(土) 11 時 30 分～神奈川県立二宮高校「序三番叟 (じょさんばそう)」
下中座「伽羅先代萩 政岡忠義の段」
22 日(土) 13 時～ 徳島県立城北高校民芸部
「寿式 (ことぶきしき) 三番叟」「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」
23 日(日) 11 時～/ 13 時～ 徳島県あわ工芸座
「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」「本朝廿四孝 奥庭狐火の段
(ほんちょうにじゅうしこう おくにわきつねびのだん)」

※公演前日に(21 日(金) 15 時～16 時頃) 徳島県立城北高校が簡単な練習を行う予定です。
時間等を調整しますので、事前に下記にご連絡の上 ぜひご取材ください。

お問い合わせ先

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 経営部
横浜人形の家 担当課長 本間雅人 tel:045-221-2111 人形の家 e-mail: info@doll-museum.jp

料 金 1公演 大人 1,200 円・小中高生 800 円 (入館料を含みます)
※22 日(土) のみ 1 日通し券があります。大人 1,500 円 小中高生 1,000 円
主 催 横浜人形の家
協 力 劇団 貝の火
後 援 NHK 横浜放送局、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、毎日新聞横浜支局
ラジオ日本、FM ヨコハマ、J:COM 横浜、横浜信用金庫

※その他詳細はチラシをご覧ください。

横浜人形の家 基本情報

住 所：〒231-0023 横浜市中区山下町 18 番地
電 話：045-671-9361 FAX：045-671-9022
メール：info@doll-museum.jp HP：<http://doll-museum.jp>
開館時間：9 時 30 分～17 時 (入館は 16 時 30 分まで)
休館日：月曜日 (祝日の場合翌日) 年末年始 (12/29-1/1)